おトクな乗り放題でお客さまと地域をつなぐ

[阪神高速おでかけパス]は沿線地域の活性化に貢献します

阪神高速では2008年度より期間限定のETC周遊パスを販売し、レジャーなどを楽しんでいただく取り組みを行ってきましたが、今年度の[阪神高速おでかけパス]はさらにパワーアップしています。
企画運営に携わる担当者に話を聞きました。

今年度の[阪神高速おでかけパス]は より地域周遊型のプランに

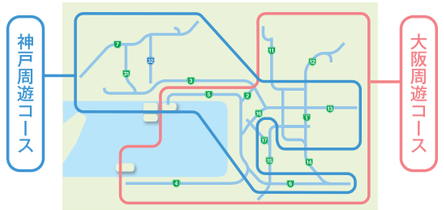
[阪神高速おでかけパス]が生まれたきっかけは?

三村　阪神高速は比較的交通容量に余裕のある土休日の利用促進についてさまざまな取り組みを行ってきました。そのひとつが今年度も実施している[阪神高速おでかけパス]です。この企画は事前申込により定額料金(1,650円)で阪神高速をご利用いただくことができ、移動コストを気にせずに複数のスポットを巡ることができるため、レジャーや観光がおトクに楽しめます。お客さまサービスの向上や沿線地域の活性化に寄与するとともに、お客さまからも毎年ご好評であることから、阪神高速の利用促進、ETCの普及拡大につながる企画として今年度も継続する運びとなりました。

阪神高速道路株式会社
営業部 利用促進課 主任
三村

対象の周遊コースは?

三村　大阪周遊コースと神戸周遊コースの2エリアを設定し、より地域密着の観光利用に特化した内容をご用意しました。どちらのエリアも対象路線を広く設定しており、大阪エリアは5号湾岸線を経由して神戸以西のお客さまを、神戸エリアは6号大和川線等を経由して南大阪方面や奈良方面のお客さまを呼び込むなど、阪神高速沿線内だけでなく、広域から来ていただくことをめざしています。関係人口を増やし、周遊促進により沿線地域の価値向上につなげていくことが大きな狙いです。



どんな層をターゲットにしているの?

吉田　若年層や阪神高速に馴染みのない方のさらなる利用率向上をめざし、SNSを活用したキャンペーンの実施(インスタグラムやXの発信)、るるぶ特別編集『阪神高速おでかけパスでお得にドライブ』の発行など、広報活動に力を入れています。人気のインフルエンサーとのコラボ動画の発信など、認知度アップに工夫を凝らすことにより、今年度は滑り出しから若年層のご利用に手応えを感じているところです。20、30代の頃から阪神高速に親しみを持っていただくためにも、"コスパ"、"タイパ"の良さをPRしています。阪神高速おでかけパスをきっかけに、阪神高速の使いやすさを知っていただけたらと考えます。

阪神高速道路株式会社
営業部 利用促進課 主任
吉田

サービス開始後の効果、変化は?

吉田　「待ってました」「使ってトクした」というお声を多数頂戴しています。おでかけパス申し込み時のアンケートによると約6割が「おでかけパスがあったから、阪神高速を使った」「おでかけパスがなければ、でかけなかった」という回答でした(昨年12月末時点)。「るるぶ特別編集」での周遊モデルコースの掲載など、おでかけパスの"使い方を提案"する取り組みによって、阪神高速に乗ってどこかに出かけるという動機が生まれ、これにより阪神高速の利用促進と沿線地域への誘客に貢献していると考えています。

「観光施設セットプラン」はさらにおトク

「観光施設セットプラン」の狙いとは?

宮崎　高速道路周遊のみのプランに加え、より一層の沿線地域の周遊促進をめざした企画が「観光施設セットプラン」です。神戸須磨シーワールドや神戸どうぶつ王国、梅田スカイビル空中庭園展望台など、15の観光施設を選んでいただくと、おでかけパスが1,450円とさらに200円もお安くなるものです。おでかけパスのお客さま全員に関西圏50以上の人気観光スポットや飲食店で利用可能なクーポンをもれなくプレゼントする既存の取り組みに加え、セットプランの販売により、地域をさらに周遊していただける仕掛けを構築できたと自負しております。

阪神高速おでかけパス ＋ 15の観光施設

デジタルスタンプラリーとは?

宮崎　おでかけパス対象エリア内の阪神高速PAやショッピングモールなどにチェックポイントを設置。それぞれの場所で二次元コードを読み取り、デジタルスタンプの集計数によってプレゼントキャンペーンに応募できる企画です。ふだんのお買い物プラス、付近の観光周遊をお楽しみいただきたいと考えています。

阪神高速道路株式会社
営業部 利用促進課
宮崎

デジタルスタンプラリーについて詳しくはこちらから

「謎解きラリー」も同時開催

謎解きラリーの狙いとは?

弓山　謎解きラリーは謎解き冊子に記載された情報をもとに、実際に指定された場所に訪れ、謎を解いてゲームクリアをめざす、今人気の体験型イベントです。謎解きファン層は20~30代に多く、おでかけパスのメインターゲットと合致していることから、昨年度に続き、認知度向上を狙っておでかけパスと連動した「リアル謎解きゲーム」を企画しました。

今年度は泉州地域の歴史と水にまつわるスポットを中心とした「泉州の水と歴史＝青」、神戸の緑豊かな公園を中心とした「神戸の公園＝緑」をモチーフに、それぞれの地域カラーを表現しており、練りに練った構成やアッと驚く仕掛けにご満足いただいています。泉州、神戸それぞれの自治体、観光地域づくり法人、各地域の事業者などと連携し、地域の賑わい創出をめざします。

阪神高速謎ラリー

阪神高速道路株式会社
営業部 利用促進課
弓山

阪神高速謎ラリーについて詳しくはこちらから

阪神高速は地域活性化を通じた沿線価値向上に努めます

三村　阪神高速は関西に密着した交通インフラ企業ですが、沿線地域内だけでなく、地域外にお住まいの方にも阪神高速を使って沿線各地へと足を運んでいただくなど、地域活性化につながる施策に取り組んでいます。

[阪神高速おでかけパス]は沿線の自治体、観光地域づくり法人や地域の事業者などと連携し、幅広い観点から沿線地域を盛り上げていくことを目的に、今後も地域を巻き込んだ取り組みとして展開していきたいと考えています。これからも阪神高速で楽しくおでかけしていただけるよう、更なるお客さまサービス向上に努めてまいります。

※文中に記載の料金は普通車の一例です。

阪神高速おでかけパス

●ご利用期間 ～2026年3月29日(日)までの土・日・祝

阪神高速おでかけパスについて詳しくはこちら